

## 普及現地情報

### J A 熊本市西部花き部会アリウム出荷開始（熊本）

12月19日よりアリウムの出荷が開始されました。本年は暖秋の影響等もあり昨年より2週間早い出荷となっており、品質も良く、安定した単価で取引されています。

熊本市は全国有数のアリウム産地で、品種「丹頂」を中心に約1ha程栽培されていますが、特に4月～5月に出荷が集中することが問題となっています。

そのため、農業普及・振興課では球根冷蔵方法や電照・加温等を活用した出荷時期の平準化に取り組んできました。

アリウムは農研センターにおいて出荷期間の拡大を目指して新しい作型の確立へ向けた試験が始められています。出荷期間の拡大により、新たな需要確保につながると部会でも期待がもたれています。普及でも引き続き、農研センターやJA等関係機関と協力しながら、アリウムの出荷期拡大や生産安定に向けて取り組んでいきます。



（アリウム出荷の様子）



（目慣らし会）

関連する普及課題名：高品質花きの安定生産によるブランド化推進

連絡先 県央広域本部 農業普及・振興課  
果樹・花き産地づくり支援班 本田 りか